

広報 しろいし

No.505

みんなで成功させよう 新世紀みやぎ国体...許~距 国保税率が改正になりました...鋸~漁
まちかどズームインほか...禦~享 くらし百科ほか...京~僑 募集・お知らせほか...兎~峽

2001 8

水遊びを楽しむ

梅雨の晴れ間の7月10日、南保育園でプール開きが行われました。

子供たちは、待ちに待ったプールに入ると、友達や職場体験学習にきていた白石女子高のお姉さんたちと、水鉄砲などで遊びながら、水の感触を楽しみました。



チビッコ 小さな展覧会 美術館



「きょうりゅうのせかい」



ゆう すけ
佐藤裕介さん
(白川小・3年)

わが家のアイドル



かな ひでかず
石川佳奈ちゃん 瑛一くん
(東町)

直道さん、ひとみさんご夫婦の長女・長男
ママからひとこと
優しい子に育ってね！
パパからひとこと
元気いっぱい、たくましい子に育ってね！



「第1回全国障害者スポーツ大会(以下「全国大会」)水泳競技の宮城県代表に選ばれたのは佐竹真一さん(41歳、大鷹沢三沢)です。全国大会は、みやぎ国体終了後の10月下旬に利府町で開かれる国内最大の障害者スポーツの祭典です。5月27日に全国大会の選考を兼ねた「全国大会リハーサル大会(第11回東北身体障害者選手権水泳競技大会)」が利府町の県総合プールで開かれ、25歳自由形で見事金メダル、50歳自由形で銅メダルを獲得しました。

佐竹さんは、昨年8月に結成された白石市身体障害者福祉協会の水泳部に所属、今年4月からは部長を務めています。水泳部員約20名は、毎週火曜日にスパッシュランドしろいしで練習を続けてきました。選考会には、水泳部から佐竹さんをはじめ6人が出場し、合わせて7つのメダルを獲得しました。

ダンプの運転手をしていた佐竹さんが障害者となったのは3年前。以来、左半身が動かなくなりました。

どうして水泳を?「水泳はリハビリにいいと言われたのが始まりです。水泳は、これまで生きることがいやになっていた私に、生きる喜びを教えてくれました」

うれしかったことは?「やはり、目標としていた全国大会に出場できることです」

抱負を!「これから全国大会に向けての合同練習が始まります。一生懸命練習し、全国大会でも良い成績が残せるよう頑張ります」



8月の定例相談会(例:役1...市役所1階)

人権擁護	17	10:00~15:00	第2会議室	役2
行政	17	10:00~15:00	第2会議室	役2
生活	17	10:00~15:00	第2会議室	役2
	6・24	10:00~12:00	福祉プラザやまぶき	
社会保険	17	9:30~15:00	第3会議室	役3
消費生活	毎週月・水・金	9:00~16:00	いきいきプラザ	
補聴器巡回サービス	リオン9・22	13:00~14:00	東側和室	役1
	ワイディックス28	13:00~14:30		
無料法律	17	10:00~15:00	第4会議室	役4
障害者	8・22	13:00~15:00	福祉プラザやまぶき	
青少年	毎週月・火・木・金	9:00~17:00	青少年相談センター	役4
農家	10	10:00~12:00	農林振興センター	
母子・寡婦	16	9:00~16:00	第2会議室	役2
家庭児童	毎週月・火・木・金	8:30~16:00	総合福祉センター	



R100

古紙配合率100%再生紙を使用しています

8月は国保税(4期)市県民税(2期)の納期月です。